

佐渡総合高校 人権ニュース（教職員・生徒・保護者 配布）

【第2号】令和6年5月27日 人権教育・同和教育・男女共同参画委員会発行

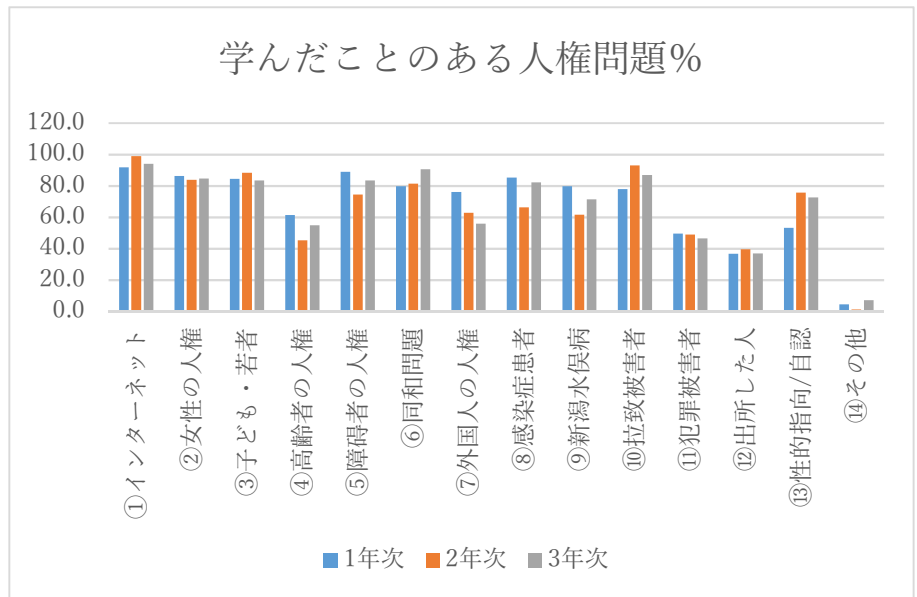
人権教育アンケート結果

4月に恒例の人権教育アンケートをおこないました。結果を示しますが、さまざまな人権課題について、小中学校から良く学習していることが改めてわかりました。人権問題に関心がある生徒も多く、同和問題を中心にコツコツと人権課題について学習を進めたいと思います。

課題点としては、同和問題に対して「社会全体で解決にとり

くむ」が55.2%で、「よくわからない」13.3%、「直接関係ない」「避けたい」「そっとしておく」合計14%と^{ひとこと}他人事と捕えている生徒がまだ多いことがありました。

差別されるのは、ものが言えない少数派の人たちです。少数派で差別される人たちの側に立ち、社会全体で解決する態度を身に付けるため、人権教育をすすめる必要があります。



スマホ・ケータイ安全教室を開催しました

5月22日にLHRの時間を利用して全校で講演会を開催しました。KDDIさまから講師を派遣して頂き、3本の動画により、身近で、なくてはならない道具としてインターネットを使うため、注意することを学びました。講演会での生徒会長の感想で「うまい話には裏があるんだな」ということです。よく考えましょう。



被害者にも加害者にもなりうるため、

- ①安易に撮影/投稿しないこと。
- ②依存症を予防するためルールを作り/守るフィルタリングを利用すること。
- ③ネットで知り合った人間を信用しない/会いに行かない。
- ④トラブルになったら保護者や先生、相談窓口で早く相談する事。

自分や友達の人権を守る観点からも学びなおしていきます。

子ども専用窓口(チャイルドライン) 0120-99-7777

24時間子供 SOSダイヤル(文科省) 0120-0-78310(なやみいおう)

子どもの人権 110番(法務省) 0120-007-110

校内相談窓口一覧 ○いじめ対策推進教員 石川 賢先生 ○相談箱：保健室設置

○教育相談担当 羽二生喜國先生、丸山智恵子先生

○スクールカウンセラー 真子 紘子先生(担任か保健室から申し込み)

困っている友達の側に立ち、「困っている」と声を出せる佐渡総合高校に！